

工程端末

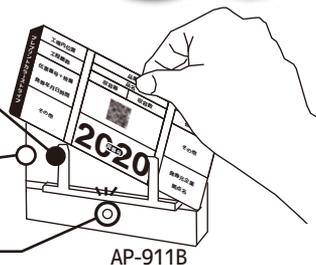


【設置例】

TPS カード差し

RFID リード  
ライトユニット

多色 LED で状況を  
お知らせ



AP-911B 作業実績収集

## TPS-カード<sup>®</sup>差立端末

TPSカードを差し立てることで、RFIDを読み取り、作業実績を収集。

業務アプリケーションをプレインストールしたPC(TPSツールBOX)とのSET仕様で導入後すぐに稼働。AP-911Bは最大4台まで制御可能。

【主な仕様】

型番	AP-911B
対応 RFID	HF 帯
インターフェース	USB
重量	190kg
外形寸法 (WxHxD)	141x102x28mm

【4W2Hとは】

- ・いつからいつまで (When)
- ・どこで (Where) ・だれが (Who)
- ・なにを (What) ・いくつ (How many)
- ・どうした (How)

### 機能と概要

- 手差しタイプのRFIDリーダライタ。
- コンパクト設計。工程の作業者単位に設置し、作業実績(4W2H)を収集。
- 人カード(Pカード)使用で「Who」を取得。
- 現品カード(Gカード)使用で、収容器単位のトレーサビリティを確保。
- コントロールPCのI/F  
: USB 3.0、Bluetooth5.2、HDMI出力、無線LAN、有線LAN

- 作業の開始時に作業指示カード(Sカード)を差立て、ロット管理。  
現品カードを差立て、品番・数量管理。  
着手時刻を取得。  
※工程(Where)・生産(How)の情報も取得
- 作業終了時にカードを抜き取り、終了時刻を取得。  
取得したデータはCSVファイルに出力。